

阿武町立小中一貫教育校「阿武学園」阿武中学校

令和8年度 働き方改革に係る取組

本校では、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」ならびに「阿武町 教職員働き方改革実施計画（教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画）」等に基づき、**持続可能な学校の職場環境の整備**や**教職員のワーク・ライフ・バランスの実現**に向けて、教職員の働き方改革に取り組んでいます。

【目標】 時間外在校等時間[※]の上限方針の遵守

- ・月45時間、年360時間を超える教員の割合を0（ゼロ）%に近づける。
- ・1年間における1か月間の時間外在校等時間の平均を30時間程度にする。
- ・年間の年次有給休暇の平均取得日を15日以上にする。
- ・ストレスチェックにおける高ストレス者の割合を0%にする。

※ 時間外在校等時間：勤務時間外において、学校教育に関する業務を行っている時間

1 時間外在校等時間の削減状況

<時間外在校等時間が月45時間を超える教員の割合の推移>

年度	県平均	本校
令和5年度	44.5%	49.1%
令和6年度	41.4%	40.4%
令和7年度	37.7%	48.3%

国のガイドラインには、**1か月の時間外勤務が45時間を超えないように明記されています。**

2 本校（本町）の主な取組

- (1) 業務の見直し・適正化
 - 会議・調査・各種書類の精選・簡素化
 - 勤務時間管理の適正化（ICTを活用した各学校での出退勤管理）
- (2) 校務の効率化
 - **統合型校務支援システム**の活用
- (3) 勤務体制等の改善
 - **二学期制**の導入
 - **学校閉庁日**の設定（令和8年度：8/12～8/14、10/8～10/9、12/28、1/4～1/5）
 - 長期休業中の「**在宅ワーク**」を試行的に実施
 - 勤務時間外の電話対応（**自動音声**）
 - **水泳指導の民間委託**（プール管理の民間委託）
 - サポート人材の配置
 - ・教員業務支援員、学校司書、スクールカウンセラー、サポートルーム支援員、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員、ICT支援員
- (4) 学校・家庭・地域の連携・協働
 - 「**阿武学園**」（**小中一貫教育**）の推進
 - ・小学校高学年の専科指導（**学園制加配**）、教育長面談（全教職員）
 - ・全教職員での「**阿武学園ミーティング**（4月、8月、12月）」
 - ・**町内一斉研修日**の設定
 - 専門機関等との連携による学力補充
 - ・町営塾「**ABUスタディ塾**（通称：あぶスタ）」の開設
 - ・山口大学教育学部との連携による学習支援「**ABUチャレンジセミナー**」

- コミュニティ・スクールの機能を生かした地域のネットワーク強化
 - ・ 学校運営協議会の充実、地域学校協働活動推進員による地域と学校の連携
- **部活動の地域移行**完全実施（令和 8 年度秋から）
- 保護者や地域への理解促進

3 参照（県・町教委の取組）

- ◆ 山口県 学校における働き方改革加速化プラン【第 3 期】
- ◆ 働き方改革リーフレット（令和 7 年度版）
- ◆ 阿武町教職員働き方改革実施計画
（教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画）

教職員が子どもたちと向き合う時間を確保するために、学校における働き方改革に対する保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いします！